

団体名：母なる海を守る会

所在地：長門市油谷向津具下1098番地1

活動内容：「ビーチクリーン大作戦」に代表される海岸清掃活動

（活動紹介）

1 活動の目的

山口県北浦沿岸を美しく、自然豊かな海にするため、国定公園の海岸美を保全し、大切な自然を次世代に継承することを目的としています。

2 これまでの活動内容等

「ビーチクリーン大作戦」に代表される海岸漂着ゴミに対する諸活動や「千年の森プロジェクト」と銘打った森林保護活動などを実施しています。

◆ ビーチクリーン大作戦

油谷大浦地区の有志で行っていた漂着ごみ清掃活動を大きく広げるため、平成20年から関係団体と連携し、活動を行っています。地元企業からの物資提供や、大学の海外留学生の参加、県や市の協力など、産学公連携による市民協働での活動を展開し、県内外から800人のボランティアを集めるまでになりました。

◆ 海岸漂着ゴミ対策と意識啓発

近年、海岸漂着ごみの中でも目立っている投棄魚網や漁具につき、漁業従事者が多い会員自らが産業廃棄物処理の現場を見学し、その処理について知識を習得するとともに、行政と連携したシンポジウムの開催などにより意識啓発を図っています。

◆ 資源豊かな海の再生

地域の小中学生とともに、県漁協と連携したヒラメ稚魚の放流や、大津緑洋高校海洋科学科の指導による藻場の再生など、豊かな海づくりに取り組んでいます。

◆ 千年の森プロジェクト

「豊かな山は豊かな海をはぐくむ」こと、生命は全て繋がっていることを幼年期から理解してもらうため、平成25年から、地域の小学生を対象とした植樹活動やクヌギ林の手入れ、カブト虫の里づくりなどに取り組んでいます。

3 活動の展望

ビーチクリーン大作戦は、6年に渡る活動の継続・拡大により、長門市の一大イベントに成長しました。我々の活動を、更に魅力ある地域づくりに繋げるため、今後、森林保護や海産資源の活動を充実させるとともに、地域に引継がれている海女文化の継承にも取り組んでいきたいと考えています。



ビーチクリーン大作戦



ヒラメ稚魚の放流